



世界最大級酒類審査会

**5月18日(月)～21日(木)IWC2026「SAKE 部門」審査会が開幕！
審査会出品酒&県産日本酒を味わう県民向け“日本酒試飲会”開催！
取材メディアを募集します！**

広島県酒造組合、広島県、関係市町は、吟醸発祥の地である広島の日本酒の魅力や付加価値を発信し、消費拡大を図ることを目的に、IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会を2025年10月31日に設立。世界最大級の酒類品評会である、International Wine Challenge「SAKE 部門」を、IWC Events Limited（英国）と共同開催します。

2026年5月17日（日）に実施する歓迎レセプションを皮切りに、各種関連行事を実施しますので、報道機関の皆様には、ぜひ、取材いただき、本県が世界に誇る日本酒の魅力の発信に御協力をお願いします。

■IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催概要・日程

日時	実施内容	場所
5月17日(日)	県内酒蔵と審査員との交流会 参拝セレモニー・歓迎レセプション	白牡丹酒造 松尾神社、賀茂鶴酒造
5月18日(月) ～20日(水)	審査会	東広島芸術文化ホールくらら
5月21日(木)	審査会（上級審査員） IWC 審査員視察ツアー	同上 酒類総合研究所、株式会社サタケ、 呉市・竹原市内の酒蔵見学 等
5月22日(金)	平和記念公園慰霊碑参拝・献花（審査員） 受賞酒発表会	平和記念公園 シェラトングランドホテル広島
5月23日(土) 以降	県民等向けイベント 審査会出品酒と県産日本酒を味わうこと かできる日本酒試飲会等を県内広域で実施	広島市（トゥモロウスクエア）、 呉市（よい街くれバルと連携）、 三原市（広島空港） 三原市、福山市、庄原市、東広島市、 安芸高田市、安芸太田町

■メディア向け説明会の実施について

本事業に係るメディア向け説明会を実施します。

参加ご希望の方は別紙申込用紙を、実行委員会事務局に御提出ください。【申込締切：5月8日（金）】

日時：5月11日（月）14:30～15:30 ※受付開始：14:15～

場所：広島県庁 本館 2F 記者会見室

※ 説明会に御参加いただけない報道機関の方には、説明会後に資料をお送りします。

必要な方は、別紙申込書に必要事項を記入して実行委員会事務局までお送りください。

■広報アンバサダーに EXILE 橘ケンチ氏を任命！



橘ケンチ氏は、EXILE および EXILE THE SECOND のパフォーマーとして活躍。さらにライフワークとして、日本酒の酒蔵巡りを通じて日本各地の酒造文化を学び、日本酒の魅力の発信や多くの酒蔵や醸造家とのコラボレーションも実現されています。2018年にはこうした活動が評価され「13代酒サムライ※」に叙任。2019年にはIWC「SAKE 部門」審査会にも参加されています。

※「酒サムライ」とは、日本酒及び日本文化を愛し、その素晴らしさを世界に広めるために、志を同じくするものの集いとして、日本酒造青年協議会によって2005年に結成されたもの。

■ 広報アンバサダー橘ケンチ氏県産日本酒試飲会

受賞酒発表会の翌日に、橘ケンチ氏が広島市内の飲食店で県産日本酒試飲会を行います。取材いただけるメディアを募集しますのでご希望の方は、別紙申込書により5月14日（木）までにお申込みください。

【試飲会スケジュール（予定）】

時間	実施内容	場所
5月23日（土）15:00-16:15	【広島市】IWC 出品酒試飲会	広島市内（調整中）

※詳細は5月11日（月）に実施するメディア向け説明会において説明予定です。

■ インターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC）の詳細

- IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催特設サイト
<https://iwc2026.sake-hiroshima.com>
- インターナショナル・ワイン・チャレンジ SAKE 部門公式ページ
<https://www.internationalwinechallenge.com/about-the-sake-competition.html>



■ 開催に至った背景

近年、日本酒は海外市場においても品質や文化的価値が評価され、需要が拡大しています。2024年には「伝統的造り」がユネスコ無形文化遺産に登録され、日本酒を取り巻く国際的関心は一層高まっています。明治時代以降、広島の西条は、兵庫の灘、京都の伏見と並ぶ、日本三大酒処の一つと呼ばれ、さらに、県内には40を超える個性豊かな酒蔵があります。また、日本で唯一の国の研究機関である「酒類総合研究所」も設置されていることなど、これまでに広島が育ててきた酒造り文化が評価され、世界的に権威あるIWC「SAKE 部門」の開催地として広島県が選ばれました。

■ 本事業が目指すもの

審査会場となる東広島市西条は、吟醸酒の礎を築いた地として知られています。現在も複数の酒蔵が集積し、酒造りが地域の暮らしや文化と深く結び付いています。こうした歴史的・文化的背景は、海外審査員をはじめとする関係者にとって、日本酒への理解を深める重要な機会になると考えられます。

本事業では、審査会に加え、歓迎レセプション、受賞発表会、県民等向けイベント等を展開する予定です。これにより、次の3点を柱として、国内外における県産日本酒の消費拡大及び県産日本酒を起点とした広島県の魅力発信を目指します。

- 国内外に向けた広島県産日本酒のブランド価値向上
- 酒文化を軸とした地域の魅力発信
- 国内外への継続的な情報発信

■ 広島日本酒について

明治以降、広島は日本酒造りにイノベーションを起こし、業界を牽引してきた地でもあります。広島日本酒を語る上で特に欠かせないのが「三浦仙三郎」、「橋爪陽」、「佐竹利市」という3人の存在です。

明治時代に入り、酒造業への参入者が増えると、醸造技術の改良が進められました。広島県は県土の約7割を山林が占め、この豊かな地形が軟水と硬水の両方を育てていますが、このうち「軟水」を扱う酒蔵には、ある問題がありました。軟水はミネラルが少ないため、当時の技術では酵母の活性化が難しく、良質な酒を造ることが困難とされていたのです。三浦は、この軟水に適した醸造法を開発するために試行錯誤の末、低温で長期間かけて発酵させる「低温長期発酵」の技術を開発。この技術が現代の吟醸酒や大吟醸の製法の基礎となる「軟水醸造法」に発展しました。

橋爪陽は、広島県工業試験場（現広島県立食品工業技術センター）の初代醸造部長に就任し、卓越した技術指導と普及に努め、人材育成を通じて、広島県酒の酒質向上のために尽力しました。

また、1896年には、西条出身の佐竹利市（榊サタケ創業者）が、日本初の動力精米機を考案。人力で米を磨いていた時代に、米を精密に磨く技術を確立しました。

これらの技術が広島の酒造り技術を向上させ、1907年の「第1回清酒品評会」で広島の酒が1位、2位を含め上位に入賞し、瞬く間に日本中を席巻しました。また、日本で唯一の国の研究機関である「酒類総合研究所」が1995年に東広島市内に設置されるなど、広島は日本酒文化の重要な拠点となっています。現在、県内には40を超える酒蔵があり、各蔵が地元で湧き出る軟水・硬水を活用し、酒造りに取り組んでいます。さらに、広島県で開発された多種多様な酒米、榊サタケが開発した「真吟精米」技術など、近年広島で誕生した技術も各蔵の多彩で個性的な日本酒を支えています。

【問合せ先】IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会事務局
(広島県 商工労働局 県内投資促進課 販路拡大支援グループ)

TEL : 082-513-3385 E-mail : syosokushin@pref.hiroshima.lg.jp

IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催関連行事・イベント概要

(1) 歓迎レセプション (予定)

概要 : IWC 審査員等関係者に対して、県産日本酒や広島の魅力を認知してもらうことを目的に、本イベントの幕開けを告げるイベントとして、関係者等を歓迎するレセプションを行う。

参加者 : Chris Ashton氏 (IWC Event Limited 代表)、梅田実行委員会会長 (広島県酒造組合会長)、横田実行委員会副会長 (広島県知事)、高垣実行委員会副会長 (東広島市長)、IWC 審査員等関係者、実行委員会関係者、来賓、広島県酒造組合蔵元 ほか

参加者数 : 約 130 名

主催 : IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会

日時 : 5月17日(日) 15:00~20:00

場所 : 白牡丹酒造、松尾神社 (御建神社内)、賀茂鶴酒造

時間	実施内容	参加者
15:00-16:45	<p>①IWC「SAKE 部門」審査員及び県内酒蔵との交流会 (広島の酒きき酒交流会 Meet the brewery)</p> <p>広島県内蔵元のブースを設置し、IWC 審査員と県内酒蔵の交流を深める場をつくり、県産日本酒に対する理解促進を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広島県酒造組合蔵元 ・IWC 審査員等
17:00-17:40	<p>②松尾神社での参拝</p> <p>IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催にあたり、審査会や各種行事の成功を祈願する参拝セレモニーを実施する。</p> <p>※西条酒造組合が京都嵐山の松尾大社から分霊を受け、御建[みたて]神社の敷地内に建立した酒のまち西条ならではの神社。酒造りの神として崇められている大山咋神[おおやまくいのかみ]を祀り、境内には西条の酒造メーカー各社の酒樽が奉納されている。</p> <p>※終了後、記念撮影を行い、賀茂鶴酒造まで徒歩移動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Chris Ashton 氏 ・梅田実行委員会会長 ・横田実行委員会副会長 ・高垣実行委員会副会長 ・IWC 審査員等関係者 ・実行委員会関係者
18:15-20:00	<p>③賀茂鶴酒造敷地内での歓迎レセプション</p> <p>※開会まで、ステージ上で福山琴の演奏あり</p> <p>※来場者は開会まで市町等PRブースを自由見学</p> <p>※酒造り唄に合わせて、酒樽を担いだ一団が会場を練り歩き～ステージに登壇。</p> <p>鏡開き</p> <p>広島県産酒での乾杯 乾杯の挨拶</p> <p>ディナー (立食ビュッフェ)、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産食材を活用した料理を提供 ・各市町の紹介ブース、賀茂鶴酒造八号蔵の見学 ・歓迎アトラクション (東広島次郎丸太鼓) <p>IWC 挨拶</p> <p>閉会挨拶</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Chris Ashton 氏 ・梅田実行委員会会長 ・横田実行委員会副会長 ・高垣実行委員会副会長 ・IWC 審査員等関係者 ・実行委員会関係者 ・来賓 ・広島県酒造組合蔵元 ほか

取材ポイント : 酒の神を祀る松尾神社での参拝や、酒蔵を会場とした鏡開きなど、日本酒文化の背景を象徴的に伝える導入企画です。酒蔵の景観を背景に、審査員が県産酒で乾杯する場面は、広島開催の意義を視覚的に伝えやすい取材ポイントとなります。

取材について : 取材は事前申請要。詳細は5月11日(月)に実施するメディア向け説明会において説明予定です。

(2) 審査会

概要 : 世界十数か国から集まる国際色豊かな審査員が、4日間にわたり、ブラインドテイastingによる審査を実施。

審査員数 : 70名程度

主催 : IWC Events Limited

日時 : 5月18日(月)~21日(木) ※21日(木)は、上級審査員5名のみの審査

場所 : 東広島芸術文化ホールくらら

取材について : 取材は事前申請要。詳細は5月11日(月)に実施するメディア向け説明会において説明予定です。

(3) IWC 審査員視察ツアー (予定)

概要 : IWC 審査員等を対象に、県産日本酒に関連した文化や歴史、県内観光地を紹介する視察ツアーを実施。

参加者 : IWC 審査員等 (上級審査員5名除く)

参加者数 : 48名

主催 : 広島国税局

日時 : 5月21日(木) 9:00~17:30頃

場所 : 株式会社サタケ、独立行政法人酒類総合研究所、呉市・竹原市内の酒蔵等

【視察ツアー 竹原グループ】

時間	実施内容	参加者
09:00	ホテル出発	・ IWC 審査員等
09:10-10:10	(株)サタケ	
10:25-11:25	独立行政法人酒類総合研究所	
12:05-13:35	昼食 (NIPPONIA HOTEL 竹原製塩町)	
13:45-15:15	・ A班 : 竹鶴酒造(株)	
	・ B班 : 藤井酒造(株)	
15:25-16:00	たけはら町並み保存地区 散策	
16:50	ホテル着・解散	

【視察ツアー 呉グループ】

時間	実施内容	参加者
09:00	ホテル出発	・ IWC 審査員等
09:15-10:15	独立行政法人酒類総合研究所	
10:30-11:30	(株)サタケ	
12:30-13:30	昼食 (クレイトンベイホテル)	
14:00-14:40	中野水産 (牡蠣生産者)	
・ C班		
15:05-16:35	(株)三宅本店	
17:35	ホテル着・解散	
・ D班		
14:50-16:20	(株)榎酒造	
17:30	ホテル着・解散	

取材について : 取材は事前申請要。詳細は5月11日(月)に実施するメディア向け説明会において説明予定です。

(4) 受賞発表会 (予定)

概要 : 金賞受賞酒の試飲会 (関係者、メディア等向け) 及び IWC2026 「SAKE 部門」 審査結果 (金賞受賞銘柄、トロフィー受賞銘柄等) の発表。

参加者 : Chris Ashton (IWC Event Limited 代表)、梅田実行委員会会長 (広島県酒造組合会長)、横田実行委員会副会長 (広島県知事)、高垣実行委員会副会長 (東広島市長)、IWC 審査員等関係者、実行委員会関係者、来賓、IWC2026 「SAKE 部門」 受賞蔵 ほか

参加者数 : 約 130 名

主催 : IWC Events Limited、IWC2026 「SAKE 部門」 ひろしま開催実行委員会

日時 : 5月22日 (金) 11:30~15:25

場所 : シェラトングランドホテル広島 3階美波・水輝

時間	実施内容		参加者
10:00-10:50	平和記念公園慰霊碑参拝・献花		・ IWC 審査員
11:30-12:45	①金賞受賞酒試飲会 (会場: 水輝の間)		・ IWC 審査員 ・ メディア関係者 ・ IWC2026 「SAKE 部門」 受賞蔵 ・ 広島県酒造組合会員蔵元 ほか
13:00-14:50 頃	②受賞発表会 (会場: 美波の間) 広島県産酒での乾杯 乾杯の挨拶		市町等PRブース自由見学可能 ・ Chris Ashton 氏 ・ 梅田実行委員会会長 ・ 横田実行委員会副会長 ・ 高垣実行委員会副会長 ・ IWC 審査員等関係者 ・ 実行委員会関係者 ・ IWC2026 「SAKE 部門」 受賞蔵 ・ 来賓 ほか
	県産日本酒を 提供)	広報アンバサダー EXILE 橘ケンチ氏ビデオメッセージ	
		スペシャルアワード授与	
		広島県 PR プレゼンテーション (発表者: 広島県知事)	
		広島県食品工業技術センター プレゼンテーション (発表者: 食品工業技術センターセンター長)	
閉会挨拶			
14:50-15:25	③メディアインタビュー (会場: 水輝の間)		・ Chris Ashton 氏 ・ 梅田実行委員会会長 ・ 横田実行委員会副会長 ・ 高垣実行委員会副会長 ・ IWC2026 「SAKE 部門」 受賞蔵 ・ メディア関係者 ほか

取材ポイント : 厳正な審査を経て選ばれた受賞酒を公式に発表する、本事業の主要行事です。受賞蔵や審査員への取材機会を通じて、日本酒の品質や背景にある地域性を多角的に紹介できる場となります。

取材について : 取材は事前申請要。詳細は5月11日 (月) に実施するメディア向け説明会において説明予定です。

(5) 県民等向けイベント（予定）

概要：IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催を広島県民や来訪者に体感いただく参加型イベントを開催します。審査会出品酒や広島県内酒蔵のお酒を楽しめる試飲イベントのほか、県内各地で開催される行事に併せて、審査会のひろしま開催を記念した催しを実施します。

日程	実施内容	会場
5月23日（土） 5月24日（日）	<p>■ IWC2026 HIROSHIMA SAKE FES in 東広島 ～世界に挑戦した SAKE を呑む～</p> <p>主 催：東広島市 対 象：県民等 内 容：実際に審査会が行われた会場で出品酒の中から選りすぐったお酒を味わえる、特別感のあるテイasting企画。西条駅前にぎわい広場では、東広島 10 蔵の日本酒や東広島グルメも提供。</p> <p>料 金：【プレミアムテイasting(くらら小ホール)】 ・前売券：3,000 円 ・当日券：3,500 円（定員に達し次第終了） 【にぎわいテイasting (にぎわい広場)】 ・1 杯 100 円（当日券のみ）</p>	<p>【東広島市】 東広島芸術文化ホールくらら小ホール及び西条駅前にぎわい広場</p>
5月23日（土）	<p>■ ラフォーレ庄原 初夏のさけまつり ～ラフォーレ庄原を sake ジャック！～</p> <p>主 催：桜花の郷 ラ・フォーレ庄原 対 象：県民等 内 容：IWC2026 「SAKE 部門」審査会出品酒を活用した日本酒セミナーや庄原市内蔵元 5 銘柄の利き酒会を実施。その他、お酒に合うおつまみや地元りんご農園のりんごジュースなども提供。</p> <p>料 金：・日本酒セミナー（予約制）参加費 1,500 円 ・利き酒料金 1 銘柄 500 円 等</p>	<p>【庄原市】 桜花の郷 ラ・フォーレ庄原 1F ラウンジ</p>
5月24日（日）	<p>■ 蔵元自慢の出品酒を味わう日本酒試飲会</p> <p>主 催：IWC2026 「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会 対 象：県民等 内 容：IWC2026 「SAKE 部門」審査会出品酒及び県産日本酒の試飲会を開催。（県産日本酒は会場により提供銘柄が異なります）</p> <p>料 金： ・3 種類飲み比べ試飲 300 円 ・プレミアム試飲 1,500 円 ※先着順 日本酒 3 種類飲み比べ試飲に加え、ノベルティ＋IWC2026「SAKE 部門」審査会出品酒プレゼント</p>	<p>【呉市】 れんが通り商店街 中通り 3 丁目あたり 「くれバル」運営本部横</p>
5月27日（水） ～5月29日（金）		<p>【広島市】 ひろぎん HD 本社ビル 1 階 トゥモロウスクエア 屋外スペース</p>
5月31日（日）		<p>【三原市】 広島空港 2 階出発ロビー （国際線側）</p>
5月30日（土）	<p>■ IWC 出品酒×福つまみ×備後の酒</p> <p>主 催：福山城日本酒祭り実行委員会 共 催：（公社）福山観光コンベンション協会 対 象：県民等 内 容：IWC2026「SAKE 部門」審査会出品酒×福つまみ×備後の酒を愉しめる試飲イベント。 料 金：参加費 3,000 円</p>	<p>【福山市】 アイネスフクヤマ 1F センター広場</p>

<p>5月26日(火) 6月11日(木)</p>	<p>■クルーズ船乗客向け試飲イベント</p> <p>主 催：三原市 対 象：三原港に寄港するクルーズ船乗客 内 容：クルーズ船(外国船・国内船)の寄港時における観光客へのおもてなしとして出品酒及び県産酒(三原市内酒蔵)の試飲イベントを開催。 料 金：無料</p>	<p>【三原市】 尾道糸崎岸壁</p>
<p>8月1日(土)</p>	<p>■第33回 安芸太田町ふれあい戸河内まつり</p> <p>主 催：安芸太田町ふれあい戸河内まつり実行委員会事務局 対 象：県民等 内 容：安芸太田町ふれあい戸河内まつり会場内に「酒試飲会ブース」を設営し、IWC2026「SAKE部門」審査会出品酒と県産酒(安芸太田町内酒蔵)の試飲提供を行う。 料 金：酒試飲会参加券 1,500円 ※先着 200名</p>	<p>【安芸太田町】 戸河内ふれあいセンター前 駐車場(本部横 特設ブース)</p>
<p>11月21日(土)</p>	<p>■第3回 JA ひろしま広島北部地域感謝祭</p> <p>主 催：JA ひろしま広島北部地域 対 象：県民等 内 容：毎年11月頃に開催するJA ひろしま広島北部地域感謝祭において、安芸高田市高宮町の酒米である千本錦を使った「たかみや千本錦」とIWC2026「SAKE部門」審査会出品酒の試飲会を実施する。 料 金：無料</p>	<p>【安芸高田市】 JA ひろしま広島北部地域 営農経済センター敷地内</p>

※掲載内容は、令和8年4月30日時点において予定のものも含まれます。

日時等詳細はIWC2026「SAKE部門」ひろしま開催特設サイトに随時、情報掲載します。

(特設サイト：<https://iwc2026.sake-hiroshima.com/>)



IWC2026
Sake Judging in JAPAN
HIROSHIMA



写真提供: 入江啓祐 (IWC「SAKE部門」審査会写真)

THE INTERNATIONAL WINE CHALLENGE SAKE 部門審査会

ひろしま開催 *20th Anniversary*

2026.5.18(Mon) - 5.21(Thu) 審査場所: 東広島市内

IWC「SAKE部門」審査会は、日本国内外で行われる審査会として最大かつ最も影響のあるイベントの一つとされています。

英国で開催される
世界最大級の
審査会が広島に！



一般向け試飲イベントも
5月下旬以降に
県内各地で開催！
詳しくはこちら



🔍 IWC2026 SAKE部門審査会 ひろしま

なぜ、世界的な日本酒の審査会が広島で？

広島の西条は、兵庫の灘、京都の伏見と並ぶ日本三大酒処の一つ。そして広島は、「吟醸酒」誕生の礎を築いた場所です。日本で唯一の国の酒に関する研究機関である「酒類総合研究所」も設置されていることなど、これまでに広島が育んできた酒造り文化が評価され、2026年の審査会の舞台に選ばれました。

協賛企業 | **SATAKE** **全農** JA全農ひろしま **JAひろしま**

IWC2026「SAKE部門」ひろしま開催実行委員会

広島県酒造組合、広島県、広島市、呉市、竹原市、三原市、福山市、三次市、庄原市、東広島市、安芸高田市、府中町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、神石高原町



IWC2026
Sake Judging in JAPAN
HIROSHIMA



写真提供:入江啓祐(IWC「SAKE部門」審査会写真)

THE INTERNATIONAL WINE CHALLENGE
SAKE 部門審査会
ひろしま開催 *20th Anniversary*

英国で開催される
世界最大級の
審査会が広島に!

IWC2026「SAKE部門」ひろしま開催記念

蔵元自慢の出品酒を味わう



日本酒試飲会



呉市

5.24 [Sun]

12:00~20:00 予定

場所:れんがどおり「くれバル」運営本部横
(呉市中通3丁目)

広島市

5.27 [Wed]-29 [Fri]

16:00~20:00

場所:ひろぎんホールディングス本社前
(広島市中区紙屋町1-3-8)

三原市

5.31 [Sun]

9:00~19:00

場所:広島空港 2階出発ロビー(国際線側)

IWC出品酒・県産日本酒

3種類飲み比べ

300円(税込)

3種類飲み比べ +
記念トートバッグ&IWC出品酒1本付き

1,500円(税込)

当日来場で
橘ケンチの
サイン入りおちょよが
当たる!



※写真はイメージです。



広報アンバサダー
橘ケンチ (EXILE/EXILE THE SECOND)

詳しくは
こちら



協賛企業 |

SATAKE

全農

JA全農ひろしま

JAひろしま

IWC2026「SAKE部門」ひろしま開催実行委員会

広島県酒造組合、広島県、広島市、呉市、竹原市、三原市、福山市、三次市、庄原市、東広島市、安芸高田市、府中町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、神石高原町

説明会参加申込書

メール: syosokushin@pref.hiroshima.lg.jp
IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会事務局
(広島県 商工労働局 県内投資促進課 販路拡大支援グループ) 宛

International Wine Challenge 「SAKE 部門」 ひろしま開催に係るメディア向け説明会

※申込締切:令和8年5月8日(金)

■メディア向け説明会

概要 : International Wine Challenge 「SAKE 部門」ひろしま開催に係る関連行事の概要、取材ポイント等の説明を行います。

日時 : 5月11日(月) 14:30~15:30 ※受付開始: 14:15~

場所 : 広島県庁 本館 2F 記者会見室

◆貴社名:

部署名:

担当者名:

説明会に来られる人数: 名

御連絡先: TEL FAX

メールアドレス(資料請求のみの場合必須):

当日の御連絡先:

◆説明会参加/資料請求

実施内容	希望 (☑を入れる)
5月11日(月)説明会当日参加希望	<input type="checkbox"/>
資料のみ送付希望	<input type="checkbox"/>

※本用紙にご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法の趣旨に照らして、適切かつ慎重に取り扱います。

取材申込書

メール: syosokushin@pref.hiroshima.lg.jp

IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会事務局
(広島県 商工労働局 県内投資促進課 販路拡大支援グループ) 宛

International Wine Challenge 「SAKE 部門」ひろしま開催 【歓迎レセプション: 5月17日(日)】

※申込締切: 令和8年5月14日(木)

◆貴社媒体名: _____

◆発売日/放送日: _____ 月 _____ 日

◆貴社名: _____

部署名: _____

担当者名: _____

当日取材に来られる人数: _____ 名

御連絡先: TEL _____

FAX _____

メールアドレス: _____

当日の御連絡先: _____

カメラ

有(ムービー/スチール)

無

◆取材希望

時間	実施内容	取材希望 (<input checked="" type="checkbox"/> を入れる)
15:00-16:45	①IWC「SAKE 部門」審査員及び県内酒蔵との交流会	<input type="checkbox"/>
17:00-17:40	②松尾神社での参拝	<input type="checkbox"/>
18:15-20:00	③賀茂鶴酒造敷地内での歓迎レセプション	<input type="checkbox"/>

【諸注意事項】

※取材に係る詳細等については、申込者に別途ご案内します。

※本用紙にご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法の趣旨に照らして、適切かつ慎重に取り扱います。

取材申込書

メール: syosokushin@pref.hiroshima.lg.jp

IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会事務局
(広島県 商工労働局 県内投資促進課 販路拡大支援グループ) 宛

International Wine Challenge 「SAKE 部門」ひろしま開催 【審査会：5月19日（火）11時～12時】

※申込締切:令和8年5月14日(木)

◆貴社媒体名: _____

◆発売日/放送日: _____ 月 _____ 日

◆貴社名: _____

部署名: _____

担当者名: _____

当日取材に来られる人数: _____ 名

御連絡先: TEL _____ FAX _____

メールアドレス: _____

当日の御連絡先: _____

カメラ 有(ムービー/スチール) 無

◆取材時間

時間	実施内容	取材希望 (<input checked="" type="checkbox"/> を入れる)
11:00-12:00	くらは小ホール2階からの撮影	<input type="checkbox"/>

【諸注意事項】

- 日時：5月19日（火）11:00～12:00
- 対応メディア数：5社程度 ※定員になり次第申込受付終了します。
- 撮影場所：くらは小ホール2階から見下ろすかたち ※審査会場（1F）での撮影はできません。
- 審査員へのインタビュー：審査員へのインタビューは基本的に対応不可。
- その他：取材に係る詳細等については、申込者に別途ご案内します。

※本用紙にご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法の趣旨に照らして、適切かつ慎重に取り扱います。

取材申込書

メール: syosokushin@pref.hiroshima.lg.jp

IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会事務局
(広島県 商工労働局 県内投資促進課 販路拡大支援グループ) 宛

International Wine Challenge 「SAKE 部門」ひろしま開催 【視察ツアー：5月21日(木)】

※申込締切:令和8年5月14日(木)

◆貴社媒体名:

◆発売日/放送日: _____ 月 _____ 日

◆貴社名:

部署名:

担当者名:

当日取材に来られる人数: _____ 名

御連絡先: TEL _____ FAX _____

メールアドレス:

当日の御連絡先:

カメラ 有(ムービー/スチール) 無

◆取材希望

視察班	希望する撮影場所を記入 (例1) ㈱サタケ視察、●●酒蔵視察 (例2) 竹原グループの全行程	取材希望 (☑を入れる)
竹原グループ (B班)		<input type="checkbox"/>
呉グループ (C班)		<input type="checkbox"/>

【諸注意事項】

- 取材について: 同行取材については、B班及びC班のみを予定しています。
- その他: 取材に係る詳細等については、申込者に別途ご案内します。

※本用紙にご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法の趣旨に照らして、適切かつ慎重に取り扱います。

取材申込書

メール: syosokushin@pref.hiroshima.lg.jp

IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会事務局
(広島県 商工労働局 県内投資促進課 販路拡大支援グループ) 宛

International Wine Challenge 「SAKE 部門」ひろしま開催 【受賞発表会：5月22日（金）】

※申込締切:令和8年5月14日(木)

◆貴社媒体名:

◆発売日/放送日: _____ 月 _____ 日

◆貴社名:

部署名:

担当者名:

当日取材に来られる人数: _____ 名

御連絡先: TEL _____ FAX _____

メールアドレス:

当日の御連絡先:

カメラ 有(ムービー/スチール) 無

◆取材希望

時間	実施内容	取材希望 (<input checked="" type="checkbox"/> を入れる)
11:30-12:45	①金賞受賞酒試飲会 (会場:シェラトングランドホテル広島 水輝の間)	<input type="checkbox"/>
13:00-14:50	②受賞発表会 (会場:シェラトングランドホテル広島 美波の間)	<input type="checkbox"/>
14:50-15:25	③メディアインタビュー (会場:シェラトングランドホテル広島 水輝の間)	<input type="checkbox"/>

【諸注意事項】

■取材に係る詳細等については、申込者に別途ご案内します。

※本用紙にご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法の趣旨に照らして、適切かつ慎重に取り扱います。

取材申込書

メール: syosokushin@pref.hiroshima.lg.jp
IWC2026「SAKE 部門」ひろしま開催実行委員会事務局
(広島県 商工労働局 県内投資促進課 販路拡大支援グループ) 宛

International Wine Challenge 「SAKE 部門」ひろしま開催
【広報アンバサダー橘ケンチ氏県産日本酒試飲会：5月23日(土)】

※申込締切:令和8年5月14日(木)

◆貴社媒体名: _____

◆発売日/放送日: _____ 月 _____ 日

◆貴社名: _____

部署名: _____

担当者名: _____

当日取材に来られる人数: _____ 名

御連絡先: TEL _____ FAX _____

メールアドレス: _____

当日の御連絡先: _____

カメラ 有(ムービー/スチール) 無

【諸注意事項】

■取材に係る詳細等については、申込者に別途ご案内します。

※本用紙にご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法の趣旨に照らして、適切かつ慎重に取り扱います。